

神経再生医療科がおすすめする初期臨床研修プラン

神経再生医療科は、脳梗塞・脊髄損傷等に対する自己骨髓間葉系幹細胞を用いた再生医療を主に担当しています。自分の骨髓の中にある幹細胞を培養して増やし、通常の点滴の要領で静脈内に戻すことで、運動麻痺や言語障害などの後遺障害の軽減を目指すことが大きな目的です。

神経再生医療科の研修は、大学病院において、再生医療対象疾患、各種検査法、それらの病態、再生医療の実際について研修を行います。

1. 研修病院の選択

Cコースをおすすめします。

2. 神経再生医療科医になるために研修が望ましい診療科

神経再生医療に携わるためには、必修の研修中に神経系の疾患をしっかりと学ぶのが望ましいと思います。

3. コース選択

Cコース： 再生医療の実際を学ぶことができます。